

# 2週連続! 新築完成見学会のお知らせ

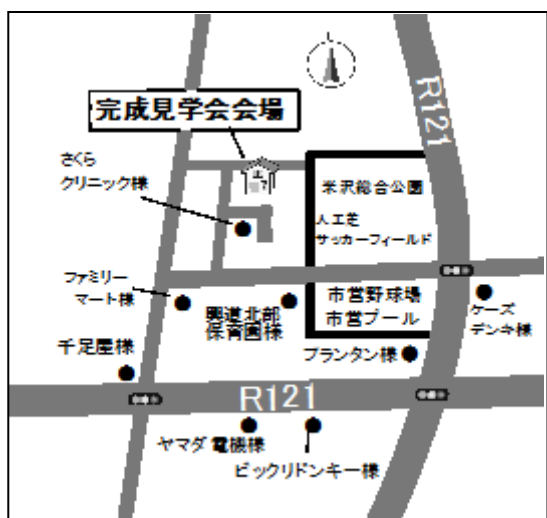
【どちらも開催時間は → 9:00~17:00】

~その1~ 7月19日(土)・20日(日)

## 『のびのび子育てができるママ目線の住まい♪』



米沢市塩井町地内にて!



① 毎日の家事を楽しくもっと効果的に!

ママが使いやすい家事動線を考えた間取り  
雨でも夜でも洗濯物が干せるサンルームも

② コミュニケーションはやっぱり大切!

みんなが自然に集まるオープンな空間では、食事や  
団らん。家族の絆が深まる大切な時間ができます

③ お子様をのびのびと育てたい!

玄関、洗面室、キッチン、階段下などの収納。  
適量・適所で大満足♪

みどころ

ご来場の方へ小冊子『家づくりのはじめ方』と『子供の学力を伸ばす100の方法』(両日共先着30組)をプレゼントいたします!

詳しくはホームページもしくは7月18日(金)の新聞折り込みチラシをご覧ください!

~その2~ 7月26日(土)・27日(日)

## 『理想の同居型二世帯住宅♪』



米沢市窪田町地内にて!



① 適度な距離が仲良しのヒケツ!

仲よし家族でも同居型二世帯だからこそ  
プライバシーの確保を考えた間取り

② お友達がたくさん集まっても大丈夫!

リビングと一体で使える、集いやすい和室

③ お子様にもきちんと目が届く!

家族と一緒に過ごすのにも十分な広さのリビングで  
お子様にもしっかり目が届きます

みどころ

ご来場の方へ小冊子『建ててはいけない家』(両日共先着30組)をプレゼントいたします!

詳しくはホームページもしくは7月25日(金)の新聞折り込みチラシをご覧ください!



株式会社 **本多建設**

〒992-0047 米沢市徳町7-52

E-mail info@hondahomes.com

WEBで検索

住まいプロホームウェルホンダホームズ

TEL 0238(21)5100

FAX 0238(21)4458

ホンダホームズ

検索



住まいプロ  
ホームウェル

ハーブが  
リニューアル  
しました!



本多建設  
NO.120  
平成26年  
6月号

◆◆◆◆◆ あらためてあなたの趣味は?と聞かれて ◆◆◆◆◆

みなさん、こんにちは!  
このニュースレターを初めてご覧になる方には、はじめまして!本多 和彦です。

先日、新年度にあたり社員全員が「ナンバーワン宣言」というものを紙に書いて社内の廊下に張り出しました。各自がそれぞれナンバーワンの実現に向けて努力しようとするものです。その紙には他に「趣味」と「好きな建物」と「一言メッセージ」を書き出しました。

はて、「趣味」って何だろう?すぐには出てきませんでした。当たり障りのないことでもよければ、ゴルフとか映画鑑賞、読書など誰でもが答えるものはありますが、この歳になって実務を離れてから、私の趣味って一体何だろうと、改めて考えたら意外とないもんなんだなあ、と不思議に思いました。

現役の頃は、時間に追われ、本を読む時間が欲しかったり、たまにはゆっくり映画を観たり、あてのない旅をしたかったりとたくさんやりたいことがあったような気がします。

今急にあなたの趣味は?と問われれば「うーん、何だっけ」となり、とりあえず書かざるを得ないので、「旅」と書きました。もちろん「旅」は大好きに違いありません。でも何かもっと他に自分が本当にやりたいことがあったような気がするんです。

以前このニュースレターに、「私の趣味は昭和30年代後半から40年代中頃までの、チャンバラ映画鑑賞」と書きました。昨今、時間がかなりありますが、毎日喜んでDVDを借りてきては観ている、ということはありません。忙しい合間に観るからこそ嬉しいんでしょうな。

ふと思いつくのは、60歳を超えてから本気になって続けていることが1つあります。ウォーキングとストレッチと筋トレを週に一度はやっています。それと冬期間の早朝ウォーキングは無理なので、4月に入ると毎朝雨が降らない限り、前夜深酒をしない限り、35分4300歩のウォーキングを続けています。歳をとるごとにまじめに取り組むようになりました。

本来1日1万歩が理想といわれていますが、なかなか難しく、そこで1週間に5万歩を自分のノルマとして、つまり1日7000歩を目指しています。この数字は早朝4000歩クリアすれば、会社で普通の仕事をしていれば3000歩はいけるので、計7000歩となり、週5万歩達成となります。不足した場合は土、日にその分を補う運動をするようにしています。

多分体が動ける限り、続けざるを得ないのでないのか、健康を保ちながら老いていくにはこれが最良の方法なのかもしれないと思っています。その証拠に1年半かけて体重を75kgから68kgに落とし、ウエストも97cmから88cmになりました。

もしかすると私の本当の趣味はこの運動なのかもしれません。還暦を過ぎると誰でも老いることへの諦念と恐怖と不安があります。健康を維持することでそれらが大部解消されることは確かです。

そのうえで、いくつになっても、自分の大好きな「旅」をしたいと思っています。歳と共に「趣味」は変わるものだけど、楽しい夢をみることは、不老長寿の薬かもしれませんな。



本多和彦

あつという間に過ぎてしまった! ゴールデンウィーク。私は人生で二度目の東京スカイツリーに、行ってきました! オープンして間もなく行った二年前よりも混み具合はさすがにチケットを購入するまで二時間半かかりました。とっても静かな超高速エレベーターに乗ると、そこは、雲一つない青空。気分は最高っっっ!

東京タワーが一番高かった今までは、米粒大に見える人を眺めて感激していましたが、それよりも30メートルも高くなると、その東京タワーも見下ろすことができるんです。まだの方はぜひ!

ホッと一息  
おしゃべりタイム  
るみ



春子おばあちゃんのお料理レシピ!

# お料理レシピ!



アルコール0%  
だから  
お子様にも◎

～作り方～

MENU: 炊飯器で簡単! 梅酒

- ① 文豪梅は洗ってキッチンペーパーなどで水分を拭き取る。
- ② 炊飯器に梅、砂糖、酢を入れる。
- ③ 保温スイッチを入れ（炊飯スイッチは×）一晩おく。
- ④ 木のヘラでゆっくりかき混ぜ、冷めたら他の容器に移して出来上がり!

## 材料&調味料

- 文豪梅 1.2kg~1.5kg
- 砂糖 700g
- 酢 100cc

サイダーで割って梅ジュース・焼酎&お水で割って梅酎ハイ・梅はそのまま食べておいしいおやつに…等、使い方はいろいろの万能梅酒（アルコール0）です♪

現場の  
佐藤です!

# ウチのおぼこ

おらえんどこの孫は3人えで、おなごが2人とおどごこ1人えだ。  
おなご孫は高校2年生と中学3年生、男孫は中学2年生だ。  
おなご孫はおれの家から手の届くどこさえる。  
男孫は、ちっとはなっちゃどこさえだ。  
あと数年したら、ひ孫を見られっかもしんにえし、おれも  
もうちょっと元気でえねどなーと、思ったとどこだしー!

～方言が分からない方はブログで標準語の文章を公開中! WEB【ホンダホームズ】で検索!～

※‘おぼこ’とは置賜弁で子供のこと

## パートナー会社様 紹介コーナー

イノウエ美装

代表 井上 行雄 さん  
いのうえ ゆきお

家族構成: 妻・子供5人・孫6人  
お仕事内容: ハウスクリーニング。  
(新築のお引渡し前の全般的なクリーニングから  
家庭の部分的なクリーニングまで行う掃除のプロ!)

一言: 現在、妻・息子・時々娘と作業しています。  
「早く・きれいに」を目指してお客様に満足して  
いただけるよう、頑張っています!  
しかし、ご家庭により、家の間取りやインテリア  
生活環境などは様々で、いつも同じようにはいか  
ないので、日々勉強の毎日です。



## 今から待ち遠しい<夏祭り>。 \*今月のピックアップ ~pick up~\*



営業部  
不動産担当  
太田 和浩  
(おた かずひろ)

少し前に山形市で盛大な盛り上がりを見せた‘六魂祭’を皮切りに、そろそろ各地で夏祭りが行われる時期がやってきますね。そこで、今回は【お祭り】に関する用語についてお話しさせていただきます。

まず、最初に‘まつり’とは、「祭る(まつる)」の連用形が名詞化したものだそうです。神仏に物を奉げたり、差し上げることで「奉る(まつる)」と 同源だと考えられているようです。‘奉げる(ささげる)’と‘奉る(まつる)’がキーワードのようです。次に‘みこし’とは、「輿(こし)」に敬語の「御(み)」を添えた言葉で、神様が乗っているものは神輿、乗っていないものは御輿とのことです。

輿とは人を乗せて人力で持ち上げて運ぶ乗り物の事で、昔は身分の高い人の交通手段として使われていたそうです。また、結婚することを女性の側からみて「輿入れ」と呼び、お金持ちの男性のところに嫁入りする事を「玉の輿」と呼ぶのも、それに関係しているようです。

今年も8/24(日)に本多建設・夏祭り「地域感謝祭2014」が開催されます。また、私もお手伝いをさせていただく白子(しろこ)神社様の夏祭りが9/7(日)に開催されます。皆様、是非お越しください。



## ~チャリティーガレージセール2014~【結果報告】

# たくさんのご協力ありがとうございました!

4月19・20日、本多建設駐車場で「チャリティー ガレージセール2014」を行いました。地域のたくさんの皆様に来場いただき、売り上げを寄付することができました。

東日本大震災  
義援金 寄付  
山形新聞 山形放送  
愛の事業団

東日本大震災の被災者を支援するため山形新聞、山形放送、山形放送愛の事業団が受け付けている義援金は1日、1件が寄せられた。累計は9661件で総額は約10億7178万円になった。

◇本多建設(米沢市)は16万1千円を寄託した。同社駐車場では4月19、20日、復興応援チャリティーガレージセールを開催。タイヤや家具などを格安で販売し、その売り上げを義援金に充てた。ガレージセールは震災の年から続けており4回目。山形新聞置賜支社を訪れた本多建設の代表者は「今後もできる限り続けていきたい」と話した。

5月2日(金)  
山形新聞掲載

## 義援金 寄付

皆様のご協力により集まりました義援金は161,000円となり、5月1日山形新聞置賜総支社様へ届けてまいりました。義援金は日本赤十字社を通して、被災地復興のために使われます。

みなさまの温かいご協力、誠にありがとうございました。

ご協力  
ありがとうございました!

